

所管事務調査

総務

防火対象物への消防査

○ 他市のカラオケ店で火災があり、犠牲者も出た。その後、市内のカラオケ店の査察を行った。結果と対応は、予防課長 市内2店舗に対し、1月末と2月初旬に査察を実施。うち1店舗で防火管理者が未設置。早急に防火管理者取得講習会を受講し、設置するよう指導。

○ 市内の違法建築物店舗の査察はどうか。予防課長 市内2店舗に対し2月中旬と3月初旬に査察を実施。誘導灯の未整備、防火管理者の未選定、防火対象物使用開始届けの未届けなど、消防法上の不備があり早急に是正するよう指導。

○ 助役 消防が防火査察を行うことは違法建築物を認める恐れがあるのではないかと懸念があったが、人命確保の観点から積極的にやっている。



防火査察を行う消防署員

○ 市内に消防法による防火対象物は何棟か。また、査察の頻度は。予防課長 18年4月1日現在、1580棟で、うち1000㎡以上は、464棟。

○ 消防署副署長 防火対象物の約80%は1年に1回実施。特に規模の小さな所などは最長で3年の間隔で実施。

文教福祉

○ 留守家庭児童会の運営。19年度の待機児童の状況は。社会教育課長 募集に450人の応募があった。条件を満たない方や必要書類が未提出の方など20人程度を一時保留している。一部で定員を超えているが指導員を増やし、教室を工夫するなど、原則的には全児童を受け入れる。

○ 桃園小の児童会教室増設の進捗状況は。社会教育課長 健康ケ丘公民館の南側にプレハブ教室を建設し、2学期までに完成予定。完成までは視聴覚教室で対応する。

○ 19年度からの時間延長とその保育料の考え方は。また、低所得者の減免は。教育部長 時間延長の実施に向け、指導員の確保と必要経費を算定し、議会等に提案していく。また、保育所の減免と考

○ 学校給食のあり方。調理師や教師など現場の職員や保護者の声をよく聴き、検討すべきであるが、その考えは。教育部長 行革を進める中で、民間委託の方向性を提案してきた。実施する際には、PTAや給食委員会、保護者の理解を得る必要がある。どう

○ 大型調理器の購入方針と年平均の予算額は。教育総務課長 故障など緊急対応に必要であり、年度末に購入。予算は500万円から600万円

○ 学校給食のあり方。学校給食のあり方については検討委員会の進捗はどうか。教育総務課長 昨年の不祥事対応で検討が進んでいない。19年度で取り組みを推進していく。

○ 建設経済。建設経済常任委員会は2月9日に委員会を開き、閉会中の継続審査となっていた6件の事務調査を行いました。



留守家庭児童会教室の建設予定地(桃園小学校)

閉会中の所管事務調査

建設経済

○ 田辺地区のヒヤリハットマップを作成したが、今後の活用策は。建設部次長 ハード面は短期、中期、長期の改修計画を立て、市や府などそれぞれの管理者の役割を明確にした。また、土木費の削減方法(道路、河川、その他施設)投資的経費を25億円に抑制する方針がある中、学校耐震化工事の他に計画している事業は。助役 三山木区画整理や河原保育所建て替え工事などの継続事業がある。生涯学習センターは総合計画にも位置づけられており、建設時期が課題である。安心歩行エリア基本計画とバリアフリー調査実施プラン

飲酒運転根絶など決議を可決(要約)

飲酒運転根絶に関する決議

市議会は、市をはじめ関係機関・団体との連携を強化し、市民と一体となって飲酒運転の根絶に向けて次の事項を掲げ、全力を挙げて取り組むことを決意する。

1. 運転するならば酒は飲まない
2. 酒を飲んだら運転しない
3. 運転する人には酒を飲ませない
4. 酒を飲んだ人には運転させない

後期高齢者医療制度創設にあたっての決議

1. 保険料決定には、高齢者の所得・生活の状態を踏まえ、支払いが可能な金額とする。
2. 支払い困難な層には、納付相談など、懇切丁寧な相談体制を構築する。
3. 滞納者に対する機械的な資格証明書発行は行わない。
4. 後期高齢者の診療報酬設定は、高齢者に対する年齢差別的な取り扱いが持ち込まれないよう、国に対して強く要請する。



供用開始した三山木駅前広場

○ 三山木駅前「憩い・集える・魅力ある」公共施設が必要であるが、その考えは。助役 財政や土地確保など解決していく課題がある中、どのような施設が必要かを検討している。一日でも早く施設の目的、内容を明確にできるようにしたい。

○ 田辺地区のヒヤリハットマップを作成したが、今後の活用策は。建設部次長 ハード面は短期、中期、長期の改修計画を立て、市や府などそれぞれの管理者の役割を明確にした。また、土木費の削減方法(道路、河川、その他施設)投資的経費を25億円に抑制する方針がある中、学校耐震化工事の他に計画している事業は。助役 三山木区画整理や河原保育所建て替え工事などの継続事業がある。生涯学習センターは総合計画にも位置づけられており、建設時期が課題である。安心歩行エリア基本計画とバリアフリー調査実施プラン

○ 田辺地区のヒヤリハットマップを作成したが、今後の活用策は。建設部次長 ハード面は短期、中期、長期の改修計画を立て、市や府などそれぞれの管理者の役割を明確にした。また、土木費の削減方法(道路、河川、その他施設)投資的経費を25億円に抑制する方針がある中、学校耐震化工事の他に計画している事業は。助役 三山木区画整理や河原保育所建て替え工事などの継続事業がある。生涯学習センターは総合計画にも位置づけられており、建設時期が課題である。安心歩行エリア基本計画とバリアフリー調査実施プラン

○ 田辺地区のヒヤリハットマップを作成したが、今後の活用策は。建設部次長 ハード面は短期、中期、長期の改修計画を立て、市や府などそれぞれの管理者の役割を明確にした。また、土木費の削減方法(道路、河川、その他施設)投資的経費を25億円に抑制する方針がある中、学校耐震化工事の他に計画している事業は。助役 三山木区画整理や河原保育所建て替え工事などの継続事業がある。生涯学習センターは総合計画にも位置づけられており、建設時期が課題である。安心歩行エリア基本計画とバリアフリー調査実施プラン

○ 田辺地区のヒヤリハットマップを作成したが、今後の活用策は。建設部次長 ハード面は短期、中期、長期の改修計画を立て、市や府などそれぞれの管理者の役割を明確にした。また、土木費の削減方法(道路、河川、その他施設)投資的経費を25億円に抑制する方針がある中、学校耐震化工事の他に計画している事業は。助役 三山木区画整理や河原保育所建て替え工事などの継続事業がある。生涯学習センターは総合計画にも位置づけられており、建設時期が課題である。安心歩行エリア基本計画とバリアフリー調査実施プラン